

三菱ロボットトラクタ

ロソノシム
十勝畑作ロボット技術普及会
事業実施主体
三菱農機販売株式会社

どうしてロボットを導入するの？

- 高齢化や熟練者の減少による機械オペレーターの不足
- 播種や植付、収穫作業には数cm単位の高度作業が必要
- 農業には無駄なコストが多い(肥料や農薬、資材費etc)



熟練オペレーターの技術は農業生産・作業効率を高める大きな要因となります。
機械操作の不慣れな方で見通しが利かない夜間作業においても一定の作業精度の確保が要因とされます。

ロボットトラクタ (RTK-GPS) による高精度作業が可能!!

RTK-GPSによる高精度作業!!

枕地で自動停止で安心!!

ムダのない
耕起・整地

多くの農業者の
悩みを解決

お好みの種まき
を実現

収穫中のハンドル操作
もお任せ

主要構成機器

三菱トラクタ リモコン



- PTO 入・切
- クラッチ 入・切
- エンジン緊急停止
- ホーン
- エンジン回転数変更
- 変速

GPSガイダンスシステム CFX-750ディスプレイ



- 8インチカラー
- タッチパネル
- ライブビデオ映像

※カメラは別売オプション

自動操舵システム AUTOPILOT システム

高精度操舵
Trimble, トリンブル

